令和2年度 第3回生駒市スポーツ推進審議会
会議録(要旨)

日時　令和3年2月8日(月) 午後3時00分から
場所　コミュニティセンター2階 203・204会議室

◎ 出席委員(敬称略)
池田誠也、浦井善宏、岡本 洋、下宇宿勲、竹内幸子、塚原 愛、西森禮子、松尾正則、三村明弘、連 靖和
(事務局)生涯学習部長、スポーツ振興課長、スポーツ振興係長、スポーツ振興課主査

内容
1. 案件
(1) 教育委員会への答申について(生駒市スポーツ推進計画のあり方について)

2. その他
(1) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック関連事業について
(2) 新型コロナウイルス感染症対策について

案件内容
(1)教育委員会への答申について(生駒市スポーツ推進計画のあり方について)
<会長>
それでは、案件(1)「教育委員会への答申について」事務局から説明を。

<事務局>
「教育委員会への答申について」を説明
・(資料No. 1)生駒市スポーツ推進計画のあり方について(答申)(案)を説明
・(資料No. 2)生駒市スポーツ推進計画【改訂版】(案)の注釈等について説明
・(資料No. 3)生駒市スポーツ推進計画の修正箇所を説明

<会長>
ただいま事務局より説明がありましたが、何かご意見、ご質問は。

<委員>
[なし]

<会長>
それでは、教育委員会への答申文書並びに生駒市スポーツ推進計画の改訂版について、承認いただけるでしょうか。

<委員>
[了承]

＜会長＞
　それでは、続いてその他について事務局説明を。

＜事務局＞
　(1)「東京 2020 オリンピック・パラリンピック関連事業について」を説明
　　・聖火展示を令和３年２月２日に実施し、357 名の方に見ていただいた。
　　・4月12日に開催予定の聖火リレーでは、来場者を限定してミニセレブレーションを実施する。
　　・令和３年度に、オリンピアン講演会の開催を考えている。
　　・本大会開催時にはコミュニティライブサイトをオリンピック２日間、パラリンピック１日開催予定。
　　・生駒市出身の選手が大会参加時にはパブリックビューイングを実施予定。
　　・聖火リレーのコースをオリンピアンやパラリンピアン等と一緒に歩く企画を検討中。

　(2)「新型コロナウイルス感染症対策について」を説明
　　・感染拡大防止用物品の購入について説明
　　・滝寺 S.C.体育館、総合 S.C.体育館で壁吊式スポットクーラー設置工事を実施中
　　　スポットクーラーと大型冷風機については、受益者負担の観点から、利用者から利用料金を徴収する方向で、設置後は附属設備として取り扱うため、規則改正を予定している。
　　・緊急事態宣言発出中の対象地域からの利用に関しては、体育施設の利用自粛をお願いしている。

＜会長＞
　ただいま事務局より説明がありましたが、何かご意見、ご質問は。

＜委員＞
　スポットクーラーや大型冷風機の利用料金の徴収について、施設を管理運営する指定管理者としては電気料金や水道料金、メンテナンス費用等の実費分については、利用者様に負担いただける料金設定としていただきたいと考える。

＜事務局＞
　今回導入備品等は、まずは利用者の皆様にご利用いただくことが第一だと思っていますので、実費相当分の利用料金の設定と考えています。なお、各指定管理者の負担にならないよう、しっかり精査した上で金額を設定させていただきたいと考えています。
　料金設定については、次回の本審議会で報告になるかと思いますので、よろしくお願いします。
　スポットクーラーや大型冷風機については、実際にご利用いただけるのは、令和3年度の夏季からになると思います。

＜会長＞
　他に何かありますか？

＜委員＞
　現在、2つの体育館にスポットクーラーを設置という事だが、他の施設に導入する予定はあるのか？

＜事務局＞
　今のところは考えていません。
　バレーボールやバスケットボール1面分の小体育館の方がより熱くなると考えられます。
　こちらについては、まずは大型冷風機をご利用いただき、少し様子を見ていきたいと思っています。
　関連して、体育施設の整備という事で、体育館の非構造部材の点検を今年度実施しました。
　予算のこともありますが、点検結果を受けて、来年度から順に、バスケットゴール等の非構造部材の改修工事を進めていきたいと考えています。

＜会長＞
　約10年先の話になるが、次回の奈良国体のことは検討しているのか？

＜事務局＞
　令和13年度開催予定の奈良国体に向けた準備係が奈良県スポーツ振興課に作られました。
　その係が主体となって、県内各市町村の主管課長会議が行われ出席してまいりました。
　まずは数年をかけて競技団体と各市町村とのマッチングを進めるとの事です。
　生駒市としてもたくさんのスポーツ施設がありますので、どういう競技が受け入れられるのかというところを、県の準備係や競技団体と協議を進めて参ります。
　国体の開催をチャンスと捉えて、生駒市としてのレガシーを残したいと考えています。
　新しい施設の建設になるか、現在の施設の改修になるかは分かりませんが、いずれにしても施設の改修等は必要ではないかと考えていますので、生駒市でスポーツをされる皆様の環境がより良くなるものが出来ればと思います。
　この件につきましては、今後も本審議会でご検討いただくことになるかと思いますので、その際はよろしくお願いいたします。令和13年が次回の奈良国体の予定となっています。

＜会長＞
　せっかくの機会であるので、大いに期待している。よろしくお願いする。
　他に何かありますか？

＜委員＞
　前回の審議会でもお話ししましたが、屋外トイレの改修についてはどうなったか？

＜事務局＞
　生駒市内の公共施設は順次トイレ改修を行っており、生涯学習施設については全て完了し、次に体育施設を改修していこうというところですが、予算の確保ができずに来年度も改修はできない状況です。
　本審議会からもご意見をいただいておりますので、今後も予算要求をしていきたいと思います。

＜会長＞
　その他、ご意見等はありますでしょうか？

＜委員＞
　以前から学校の体育施設開放をしているが、開放についてはその学校の管理職の意向によっている。
　住宅街にある学校は、夜間は使用を許可していないところもある。
　学校任せになっている現状を、何かのルールを作ってみんなが楽しく利用できればよいと思っている。

＜事務局＞
　コミュニティスクール運営協議会でも施設開放について話し合われると思いますが、学校開放については、地域に根差した団体等にご利用いただくのが本来ではないかと認識しています。社会体育施設のようにチーム練習等の共益として使われている場合があり、地域住民の皆様のための開放になっていないケースがあると感じています。
　施設利用時の電気料金等の受益者負担の話も以前から出ていますので、今後、学校と相談しつつ、どのような形で学校体育施設開放事業を進めて行けば良いのか検討する必要があると考えています。
　貴重なご意見をいただきましたので、学校体育施設は地域住民の皆様のために利用させていただけるように進めていきたいと思います。

＜会長＞
　他にありませんでしょうか？

＜委員＞
　今回改訂を予定されている市スポーツ推進計画でも、障がい者スポーツの推進を今後も継続していただけるとのこと、ありがたいと思っている。
　また、聖火リレーのコースができるので、これを活用し何かできればいいと思う。

＜委員＞
　学校の体育館を使えることを初めて知った。
　コロナ禍が落ち着けば、学校を活用して何か普段の学校の体育館とは違う雰囲気の利用が出来ればいいと思う。

＜委員＞
　学校の体育館が使えるという事が知れて良かった。
　小さい子ども向けのイベント等が身近な学校の体育館で実施されればありがたい。

＜委員＞
　総合型地域スポーツクラブの令和2年度の活動はコロナ禍で十分に進めることが出来なかった。
　今後、より一層の PR をして会員の獲得に努めたい。

＜委員＞
　先日テレビ番組を見ている時に、山奥の空き家で太鼓の練習をしているのを見た。
　周りに気兼ねなく大きな音を出して太鼓の練習をしていた。こういうのも良いなぁと感じた。

＜委員＞
　学校開放について、管理職任せになっているものを何とかしたい。
　学校は身近な公共施設なので、市や教育委員会の方で一定の利用ルールを作ってもいいかと思う。

＜委員＞
　コロナ禍でこの1年あまり活動できなかった。来年度はどうなるのかというところも危惧している。
　障がい者スポーツ、高齢者向けのスポーツ、出来ることから少しでもやっていくべきだと思う。
　学校開放については、自分自身も使おうと思った際に先約があるので使えないという事が多い。
　活動内容に応じて施設を使える、または、使えない等のルールを決めても良いのではないか。

＜副会長＞
　先日、大学の授業で、卒業後にスポーツができる環境があるかを調べさせた。
　生駒市に住んでいる学生なのに「いこ増ッスルクラブ」の存在を調べるまで知らなかった。
　学生は、卒業後に自分がどうスポーツと関わっていくかという事にはあまり興味が無い。
　スポーツクラブ自身の発信の仕方も大切だが、スポーツとの関わりについて各自が考えてみることも大切だと思う。学生は時間のある子も多いので、考える機会があればもっと「いこ増ッスルクラブ」等の総合型地域スポーツクラブのことを知ってもらえると思う。

＜会長＞
　委員の皆様、たくさんのご意見等ありがとうございました。
　本日いただいたご意見も、今後の本市のスポーツ推進に繋げていただければと思う。

＜事務局＞
　今後の事業スケジュールを少しご案内させていただきます。
　3月20日に「いこまスポーツの日」という名称で、様々なスポーツに触れていただくイベントの開催を、現在進めています。
　このイベントは、スポーツ振興課としては「eスポーツ」を新しい分野として取り入れる予定をしています。

＜会長＞
　他になければこれで令和2年度　第3回の生駒市スポーツ推進審議会を終了します。